



"Connecting Youth... Making a Difference in the World"

Natural Disaster Youth Summit (NDYS)

2010年5月15日

NPO法人グローバルプロジェクト推進機構
防災世界子ども会議実行委員会

阪神・淡路大震災から15年

ひょうごから『防災子ども大使』の6人を

第6回世界大会「防災世界子ども会議2010inトルコ」に派遣

震災10年を機に、阪神・淡路大震災の教訓を世界の防災学習に活かすことを目的に設立した防災世界子ども会議実行委員会は、2010年8月23日—29日、第6回世界大会「防災世界子ども会議2010inトルコ」に防災子ども大使を派遣します。

2005年3月、神戸・淡路島で開催の「防災世界子ども会議2005 in ひょうご」をスタートに、半年間のICTを活用した協働学習の後に、成果発表としての世界の子どもたちによる防災会議を開催。以来、2006台湾、2007愛知県、2008トリニダード・トバゴ、2009台湾で会議を開催してきました。

この間、気候変動など国際的な問題に、グローバルな視野や問題解決能力が学校教育に必要なものになってきています。「防災世界子ども会議」は、インターネットの力をかりて、21世紀に生きる子どもたちに新しい力を育み、世界の仲間と学び合うことを通して、地球規模の課題を連携して協働で解決しようとする防災・環境学習プロジェクトです。

「防災世界子ども会議2010 in トルコ」は、世界各国・地域の学校から150名、開催国からの150名、計300名の参加を見込み、準備が進んでいます。参加予定の国・地域はアルジェリア、バングラデシ、カナダ、インドネシア、イスラエル、イラン、ネパール、ナイジェリア、パキスタン、ロシア、シリア、台湾、ウガンダ、アメリカ他など。東洋と西洋の架け橋であるトルコで、それぞれの防災学習について成果発表し、知識を共有すると共に、連携して未来に向けた宣言文を採択し、災害に強い防災教育ネットワークの構築を目指します。

今回、日本から参加する防災子ども大使は次のみなさんです。

- 西峪杏菜 Anna Nishizako (神戸市立葺合高等学校2年 17歳 女性)

私達の目的は、阪神淡路大震災の教訓を共有し、多くの人に防災について知ってもらうことです。そこで私達は、防災について興味を持っていただくにはどうすべきかを考え、その結果、ゲームとマップを融合させ、防災について楽しみながら学べる“災害安全マップ”を作りました。「防災世界子ども会議2010 in トルコ」では、私達の活動をより多くの人に発信したいと思います。

葺合Aチームとして、《楽しめるマップ (Enjoyable Map) で賞!》をNDYSフォーラム2010で受賞

● 山本瑞穂 Mizuho Yamamoto (神戸市立葺合高等学校2年 16歳 女性)

チーム4人で休日に街を何時間も歩きまわり、インターネットの地図上に消火栓や避難所の写真をはりつけた学校近隣のマップを作りました。その思いと成果そして、阪神・淡路大震災について人から伝え聞いたことをしっかりトルコで発表できるように頑張りたいと思います。

葺合Bチームリーダーとして、《地域に役立つマップ (Useful Map for community)》で賞！》をNDYSフォーラム2010で受賞

● 川口 直紀 Naoki Kawaguchi (兵庫県立川西高等学校宝塚良元校卒 18歳 男性)

昨年の台湾での防災世界子ども会議に出席したかったのですが、日程の都合で残念ながら参加ができませんでした。ですので、トルコ会議への参加は、去年から楽しみにしていました。トルコでたくさんの人と出会い世界に友達を作りたいです。

NDYSフォーラム2010で、《思いをこめたマップ (Heartfelt Map for community)》で賞！》をチームリーダーとして受賞

● 三好萌 Moe Miyoshi (兵庫県立舞子高等学校環境防災科3年 17歳 女性)

環境防災科で学んだことをいかすだけではなく、しっかりトルコの文化にふれ、たくさんの方々と交流したいと考えています。トルコにいかせていただけるので、感謝の気持ちを忘れず、精一杯準備して活動したいと思います。

チームリーダーとして、《地域をあたためたマップで賞 (Warm-hearted Map for community)》で賞！》をNDYSフォーラム2010で受賞

● 木村莉沙 Risa Kimura (兵庫県立舞子高等学校環境防災科3年 17歳 女性)

トルコでは、様々な国の人と交流をして、意見交換をし、日本以外の国の災害や防災について学びたいです。また、発表をして、日本の防災や舞子高校について知ってもらいたいです。トルコでたくさんのことを学んで帰りたいです。

NDYSフォーラム2010で、《思いをこめたマップ (Heartfelt Map for community)》で賞！》を受賞

● 藤原麗生 Rei Fujiwara (兵庫県立舞子高等学校環境防災科3年 17歳 女性)

トルコでは、今まで自分たちがやってきたことを一生懸命伝えたいと思っています。また、世界で舞子高校の環境防災科について多くの人に知ってもらうために、どういう活動をしているかを伝えたいです。

NDYSフォーラム2010で、《思いをこめたマップ (Heartfelt Map for community)》で賞！》を受賞



防災世界子ども会議フォーラム 2010 で代表からプロジェクト修了書を受け取るみなさん
2010年1月24日 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター西館で

◎ 事前研修

・ 第1回

2010年5月15日(土) 14:30~17:00 株式会社内田洋行 大阪ショールーム

大阪府中央区和泉町2-2-2 大阪地下鉄谷町線・中央線谷町4丁目駅下車徒歩8分

<http://www.uchida.co.jp/company/showroom/osaka.html>

〈内容〉参加者、引率者の初顔合わせ

ジェイアーンの会 防災世界子ども会議インターネットテレビ会議に参加

・ 第2回

2010年6月6日(日) 14:00~16:00

NPO法人グローバルプロジェクト推進機構ジェイアーン事務所

神戸市中央区山本通3丁目19番8号 神戸市立海外移住と文化交流センター3F

<http://www.kobe-center.jp/access.html>

〈内容〉保護者説明会

・ 第3回(予定)

2010年7月12日(月)-17日(土) 日時会場未定

〈内容〉会議直前の打ち合わせ

カナダ・バリーで開催のアイアーン国際会議会場とつなぐテレビ会議に参加

* 航空券:当日、指定カウンターでパスポート及び出発の案内を提示して受けとります。

[関連リンクURL]

防災世界子ども会議 <http://ndys.jearn.jp/>

防災世界子ども会議2010inトルコ <http://www.ndysturkiye.com/>

[お問い合わせ]

〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19番8号 神戸市立海外移住と文化交流センター3F

NPO法人 グローバルプロジェクト推進機構 JEARN 事務所内

NDYS事務局 ndys@jearn.jp 電話/FAX 078-862-8288